

ここに座ると心地いい。  
そんな「居場所」をつくることから  
始めよう

PART

# 1

## 我が家の主役は リビングルーム



どこよりも心地いいリビングを目指すなら、まずは「お気に入りの居場所」をつくるのが大切だ。居場所とはつまり座る場所。そこに腰を下ろすだけでくつろげる場所があれば、リビングはかけがえのないものになる。ゆったり大きなソファでもいいし、こじんまりしたパーソナルチェアでもいい。座り心地のいい家具を選び、いちばんくつろげる配置を見つけよう。そこから何が見えるのかを想像し、何をして過ごすのか考えよう。理想の居場所が見えてきたら、本当の心地いいリビングは必ず手に入る。

やっぱりソファが  
心地いい。



## 細脚ソファは クールな素材に合わせて 洗練モダンに

まずはソファの脚に注目してみよう。ステンレスや色の濃い木など、細い脚で支えるタイプなら、合わせる家具や照明は、アルミやガラスなどのクールな素材を使ったものがベスト。白の持つ清潔感やモダンな印象を強調するよう、すっきりめのコーディネート心をかけて。足元に床面が見えるので、部屋を広く感じさせる効果も大。

## どっしりソファは 木の温もりを生かして くつろぎ感を強調

床面まで張り地で覆われたタイプは、どっしりした安定感とくつろぎ感が魅力。テーブルやキャビネットにも、温かみのある木を使ったものを選び、居心地のよさを強調しよう。ただし、もったり野暮にならないよう、工夫が必要。合わせる家具をスクエアなデザインにしたり、クッションの色で引き締めたり、シャープな感覚を持ち込んで。

チェック項目	
アームの縁	縫い目が丈夫
ソファの重さ	重い
座り心地	ゆったり

